



ゐ 井戸のある街

家も残して 座間の街

井戸のある街

市内に上水道（市営）が引かれたのは、昭和三十年の入谷地域が最初で、それから各地域に普及していきました。それまでは、個人や数軒の家が共同で井戸を掘りました。とくに栗原地域の一部では、十数メートルにもおよぶ深い井戸が掘られました。これらの井戸は、現在はうめもどされていますが、まだいくつかは残っています。

